

Renovation

リノベーション成功事例

立地条件が良くても特徴のない内装に不満を感じる入居者は多い。今回はプライベート空間を尊重する間取りに変更をした事例を紹介する。木材の色のトーンを使いわけ、味わいのある空間となった。

グランゲイン赤塚 [東京都板橋区]

2DKから和室を生かした1LDKに変更 子育て世代向けの和モダンな内装が決め手



▲キッチンパネルは明るいトーンの木目調に

▶カラフルな床材に落ち着いた
のあるブルーの壁がマッチ



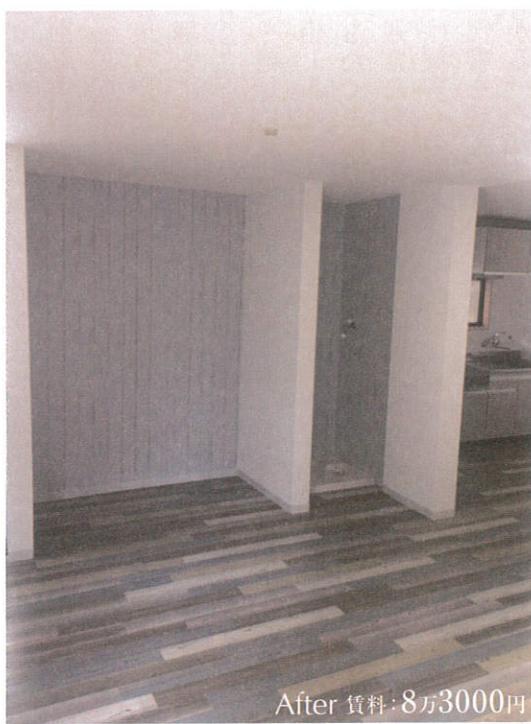
◀洗面器はトイレに新設

物件情報

- ▶築年数 55年
- ▶構造 木造
- ▶専有面積 51.64㎡
- ▶家賃 8万3000円
- ▶工事費 非公開



Before



After 賃料:8万3000円

同部屋は1F部分で、2Fの部屋は対照的にカフェ風にリノベーションした。

「和室は子育てファミリーが入居した際に中幼児期の寝室としても、来客の客室としても使えるので残しました。若い世代でも抵抗のない琉球畳に変更しました」(岡田社長)

築古の建物の雰囲気にあうように床材には古木風クッションフロアを全面に使用。ヴィンテージ感の演出と同時に青を基調とした寒色系にすることでリラクセスできる空間をつくった。募集一週間後、和モダンな印象が気に入った、ポルトガル籍の外国人から申し込みがあった。使い勝手のよい和モダンな部屋を探しており、イメージと合致したという。

「和室は子育てファミリーが入居した際に中幼児期の寝室としても、来客の客室としても使えるので残しました。若い世代でも抵抗のない琉球畳に変更しました」(岡田社長)

東武鉄道東上本線「下赤塚」駅から徒歩5分の場所にある「グランゲイン赤塚」は築55年木造2階建てのアパートだ。

もともと、51・64㎡の広さに和室が2部屋ある2DKを20〜30代の若いファミリー向けに1LDKに変更した。和室は1室だけ残した。



ユースター
(東京都中央区)
岡田繁社長(43)